

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成21年1月～3月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数1,124社

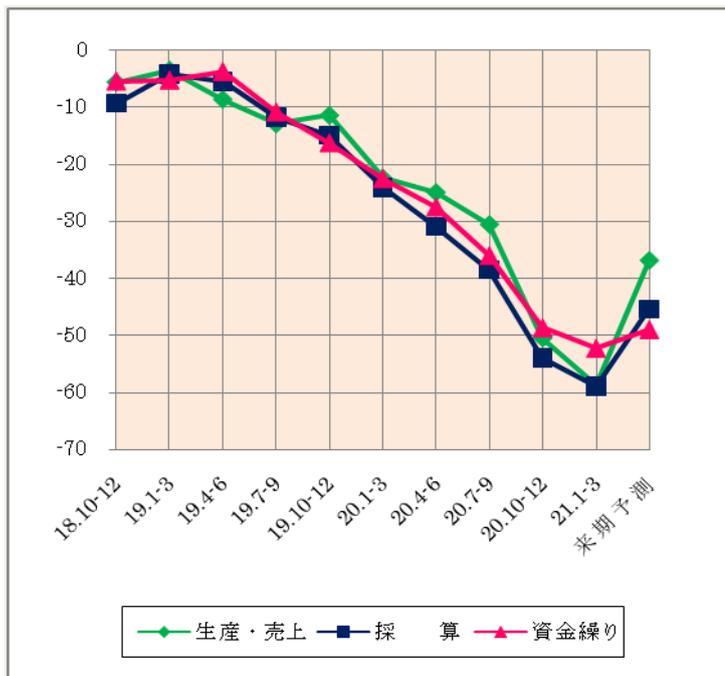
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成21年1～3月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節修正値」を利用しています。この季節修正値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 資金繰り環境が大幅に悪化 来期も僅かに悪化の見通し

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成21年1月～3月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比-8.3ポイントの▲58.7と5期連続、「採算」が前期比-5.0の▲59.0と7期連続で悪化した。「資金繰り」は、前期比-3.6の▲52.3とほぼ横ばいで推移している。(左のグラフ参照)。

業種別で見ると、建設業が「生産・売上」で、小売業が「採算」で改善傾向となった。(2,3頁のグラフ参照)

今後3ヵ月の見通し(来期予測)では、「生産・売上」が大幅な改善を予測しているが「採算」、「資金繰り」は若干の改善見通しであり先行きに慎重な見方をしている。(左グラフ参照)

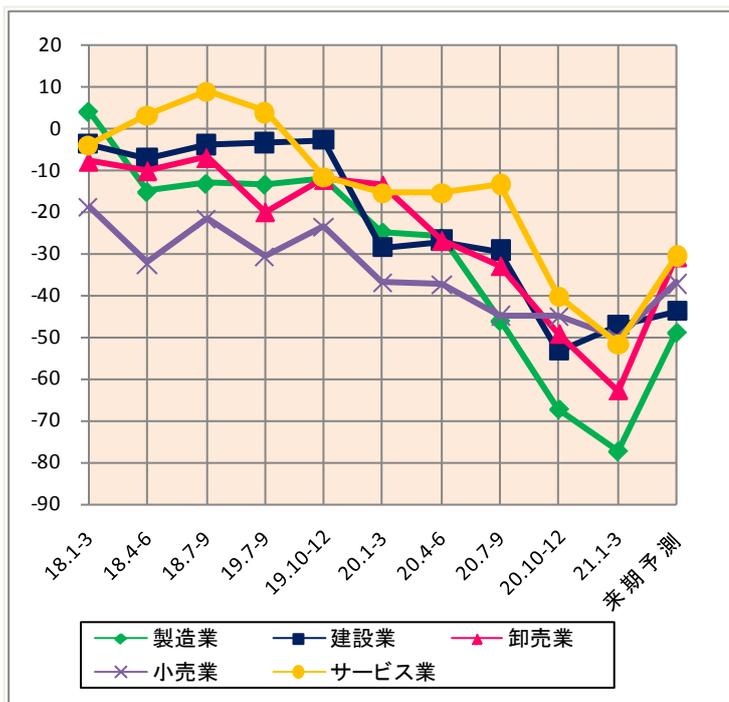
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	-38.6	-43.7	-50.7
今期実績	-58.7	-59.0	-52.3
来期予測	-36.8	-45.4	-49.0

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上D Iは、総合で▲58.7（前期比-8.3ポイント）とマイナス幅が拡大した。

業種別では、卸売業が前期比-13.6ポイントと大幅に悪化した。建設業は前期比+6.0ポイントと唯一改善した業種であり、4期ぶりの改善ともなった。

小売業は前期比-5.2ポイントと小幅な動き。製造業、サービス業では、それぞれ前期比-10.1ポイント、-11.4ポイントと悪化した。

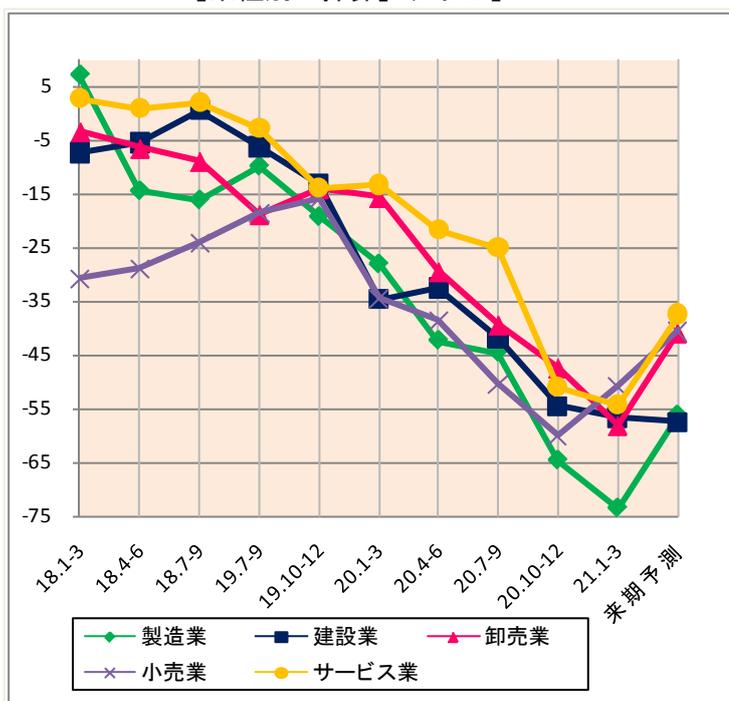
来期予測は総合で▲36.8（今期実績比+21.9ポイント）と大幅な改善見通しとなった。全ての業種で改善を予測。なかでも卸売業は今期実績比+32.1ポイントを予測しており、回復への期待感が強い。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-55.9	-31.7	-37.8	-43.5	-29.5	-38.6
今期実績	-77.4	-47.3	-62.8	-50.2	-51.5	-58.7
来期予測	-48.9	-43.9	-30.7	-37.0	-30.3	-36.8

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算D Iは総合で▲59.0（前期比-5.0ポイント）と、マイナス幅が増加。

業種別では、小売業が▲50.8（前期比+9.1ポイント）と5期ぶりに回復となった。また建設業、サービス業ではそれぞれ前期比-2.0ポイント、-3.2ポイントと若干の悪化に留まり、そのほか製造業では（同-8.9ポイント）と6期連続で悪化。卸売業では（同-10.7）と、5期連続で悪化となった。

来期は総合で▲45.4（今期実績比+13.6ポイント）と改善を予測。

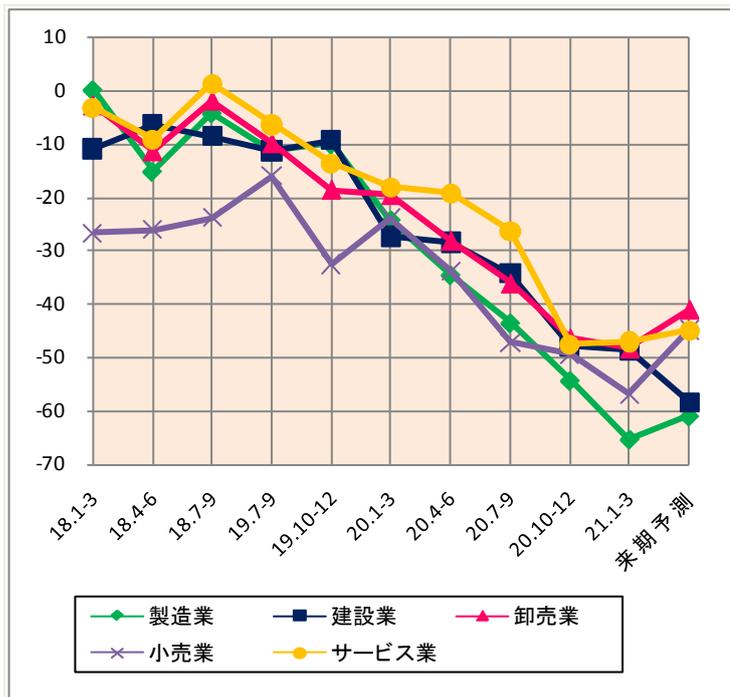
全ての業種で改善を予測している。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-59.3	-45.1	-38.5	-49.2	-35.4	-43.7
今期実績	-73.4	-56.4	-58.0	-50.8	-54.2	-59.0
来期予測	-56.1	-57.3	-40.8	-40.5	-37.4	-45.4

● 資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲52.3（前期比-3.6ポイント）とマイナス幅が拡大した。

業種別ではサービス業が▲46.9（前期比+0.5ポイント）と若干回復し、建設業が▲48.5（同-0.6ポイント）と横ばいとなった。

卸売業は▲48.3（前期比-1.9ポイント）、製造業が▲65.3（同-11.0ポイント）、小売業が▲56.9（同-7.5ポイント）と悪化した。

来期予測は総合で▲49.0（今期実績比-3.6ポイント）と悪化の見込み。業種別では建設業が▲58.2（同-9.7ポイント）と唯一悪化を見込んでおり、製造業、卸売業、小売業、サービス業では改善を見込んでいる。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-64.3	-48.4	-47.5	-48.7	-47.5	-50.7
今期実績	-65.3	-48.5	-48.3	-56.9	-46.9	-52.3
来期予測	-61.0	-58.2	-41.0	-44.8	-44.9	-49.0